

アメ横

JR上野駅から御徒町駅の線路下には、輸入雑貨、海産物、皮革製品、貴金属をはじめ衣・食・住全ての商品が揃います。週末になるとたくさんの買い物客で賑わっています。



谷中さんを

庶民感覚のお店が並び商店街。下町の活気と人情を味わいながら、掘り出しものが発見できるかも…。

神仏具卸問屋街

浅草通り1kmにわたって、神仏具の卸問屋、小売店が並びます。



キムチ横丁

上野駅の南東ほぼ1分のところにあり、本場韓国の味が楽しめます。



貴金属・宝石卸問屋街

JR御徒町駅の東側一帯に貴金属宝石の問屋が並び、ダイヤモンド、プラチナ、ゴールド、エメラルドなどを全国のお店に卸しています。



バイク街



上野から入谷にかけての昭和通り沿いにバイク関連店が集まっています。

台東区巡りなう。台東区循環バス

「めぐりん」をご利用下さい

1乗車ワンコインの100円
1日乗車券は300円 運行時間8時台～19時台
運行間隔は15分おき 停留所は全部で93箇所
ルートは全部で3種類
「北めぐりん・南めぐりん・東西めぐりん」



100 YEN

※祭り、イベント等によりコースを一部変更することがあります。
※お客様1人に同伴された幼児は2人まで無料となります。
※シルバーパスやバスカード等は使用できません。
※乗り継ぎ地点で各路線相互に乗り継ぎができます。ご乗車の際、乗務員にお申し出ください。(乗り継ぎ無料。ただし各路線1回に限りご乗車になれます。)
お問合せ 日立自動車交通 (03-5682-1122)

上野・谷中観光歳時記

春

- ◆3月下旬～4月上旬
うえの桜まつり (上野公園)
- ◆4月中旬～5月上旬
上野ぼたん祭 (上野東照宮ぼたん苑)
- ◆5月上旬
下谷神社祭礼 (下谷神社)
- ◆5月25日
五條天神社祭礼 (五條天神社)
- ◆5月25日～31日
さつきフェスティバル (不忍池畔)



夏

- ◆7月6～8日
入谷朝顔まつり (入谷鬼子母神)
- ◆7月上旬
下町七夕まつり (かつば橋本通り)
- ◆7月中旬～8月上旬
うえの夏まつり (不忍池畔・水上音楽堂)
- ◆8月1日～31日
谷中円朝まつり (全生庵)



秋

- ◆旧暦8月15日
へちま供養 (浄名院)
- ◆9月25日
人形供養 (清水観音堂)
- ◆10月上旬
谷中まつり (谷中地区)
- ◆10月上旬
谷中菊まつり (大円寺)



冬

- ◆12月31日
除夜の鐘 (寛永寺ほか)
- ◆1月1日～2月末
冬ぼたん (上野東照宮ぼたん苑)
- ◆1月24日・25日
うそ替えの神事 (五條天神社)
- ◆2月3日 (節分)
うけらの神事 (五條天神社)



台東区観光ポータルサイト
http://www.taitocity.com/kanko/asakusa_ueno/

発行：台東区観光課

〒110-8615 東京都台東区東上野4-5-6 TEL. 03 (5246) 1111 (代)

台東区観光ガイド

上野 谷中

UENO



YANAKA

台東区観光課

上野・谷中歴史物語

上野の山

上野の本格的な開発は、江戸幕府政権が樹立され、寛永2年(1625)に寛永寺が創建されたことにはじまります。

三代将軍家光は、江戸城の鬼門(東北の方角)を守るために、将軍家の信任が厚かった天海僧正に命じ、祈禱(きとう)寺を建てさせました。京都御所の鬼門を守る比叡山延暦寺(ひえいざんえんりやくじ)にならい、東の比叡山という意味で山号を東叡山(とうえいざん)とし、寺名は天皇から年号を使うことを許されて、寛永寺としました。

上野の山に寛永寺が創建されると、山の下にも町がつくられ、門前町として賑わいました。

しかし、上野の山いっばいに広がった寛永寺の伽藍(がらん)は、幕末に起った彰義隊の上野の戦い(1868)により大部分が焼失してしまいます。焼け野原になった上野の山は、明治政府により、日本で最初の西洋式都市公園として整備されました。

上野の山は、寛永寺の境内から上野公園となり、現在では、博物館、美術館、動物園などが集まる、まさに文化の中心と呼ぶにふさわしい場所となりました。



旧寛永寺五重塔



寛永寺根本中堂



東京名所上野公園之景 (中央図書館 蔵)

昔ながらの下町の面影を残す寺と板の街

谷中という地名は江戸時代からあり、当時の上野台と本郷台の谷間に位置していることにちなみ、下谷に対してつけられたと言われています。

寛永寺の創建に伴う寺院の建立や江戸幕府の政策により神田付近から多くの寺院が移転し、寺町が形成され発展してきました。震災や戦災の影響が比較的少なかったため、今でも昔ながらの町並みや建造物などが多く残されています。

数々の著名人や文豪達に親しまれてきたこの地には、伝統工芸の店や博物館、個性的なギャラリーが集まり、これらを巡りながら散策する人が多く訪れています。



三浦坂



アトリエ アラン・ウェスト